

パスポートのダウンロード申請書の受付を開始しました

町では、10月1日(月)からパスポートのダウンロード申請書の受付を開始しました。ダウンロード申請書は、旅券申請窓口へ申請書を取りに行かなくても、自宅のパソコンやスマートフォンからダウンロードするだけで申請書の作成が可能です。※従来の旅券申請窓口(基山町役場住民課)にある申請書での申請も可能です。

ダウンロード申請書の申請方法

外務省ホームページのWebフォームに必要な事項を入力して自宅等のプリンターで印刷し、所持人自署等を手書きしたものを旅券申請窓口で申請してください。詳細は、外務省のホームページをご覧ください。

※問合せ先

住民課 住民係

☎92-17932

「まちづくり提言」の発表会を開催します

平成29年12月から、久留米大学経済学部伊佐ゼミの学生さんたちは、町内でのフィールドワークや町民アンケート等を約1年かけて実施され、この度、町に対する「まちづくり提言」の発表会を実施されます。

さい。

▽日時

11月23日(金)

午前9時30分～12時

▽場所

基山町民会館 小ホール

※問合せ先

まちづくり課 協働推進係

☎92-17935

発表会は、一般公開しますので、興味のある方は、ぜひお越しください。会場の都合上、参加される方は事前にご連絡くだ

家庭用合併処理浄化槽・雨水貯留タンクの設置補助について

平成30年度

家庭用合併処理浄化槽設置補助

合併処理浄化槽は、トイレ、台所、浴槽などから流れる生活排水の汚れを浄化して放流するため、河川の水質改善に極めて有効な施設です。

▷対象

- ①家庭用の合併処理浄化槽(5人～10人槽)を設置される方
- ②補助金交付決定後に着工し、平成31年3月8日までに設置完了される方
- ③国庫補助指針及び町が定めた要綱基準に沿って設置される方
- ④公共下水道事業認可区域以外の方(公共下水道事業認可区域とは、数年のうちに下水道が整備される区域のことで、建設課で確認できます。)

▷補助額 下表のとおり

人槽区分	補助限度額(円)
5人槽	332,000
6人槽	414,000
7人槽	
8人槽	548,000
9人槽	
10人槽	90,000
単独処理浄化槽撤去費用	

雨水貯留タンク設置補助

雨水貯留タンクは、建物の屋根に降った雨水を一時的に貯留し、河川や水路などへの流出を抑制するとともに、庭木等への散水用水として活用する施設です。

▷対象

- ①貯留容量が100リットル以上の雨水貯留タンクを町内に設置される方
- ②補助金交付決定後に雨水貯留タンクを購入し、平成31年3月8日までに設置完了される方
- ③町が定めた要綱基準に沿って設置される方

▷補助額

雨水貯留タンク購入費の2分の1以内(上限3万円)

▷申込み方法

- ・申請書を建設課に提出してください。
 - ・申請書は建設課で配布しているほか、基山町ホームページからダウンロードできます。
 - ・申請には印鑑が必要ですので、持参してください。
- ※先着順。申請が予算額に達した時点で終了します。

▷申込み・問合せ先 建設課 ☎92-7963

農地利用最適化推進委員を募集します

基山町農業委員会では、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方で、園部地区を担当していただける農地利用最適化推進委員を募集します。

▽主な役割

- ・担い手への農地利用の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・解消等の現場活動
- ・委員会への出席や指針等の作成に意見する等

▽募集人数 1人

▽任期

12月4日～平成32年7月19日

(前推進委員の残任期間)

▽応募資格

- 次のいずれにも該当する方
 - ・原則、町内に住所を有する方
 - ・町の職員でない方
 - ・基山町暴力団排除条例に規定する暴力団等ではない方
 - ・満20歳以上の方
 - ・次のいずれにも該当しない方
- ①破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方
- ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその

執行を受けることがなくなる

までの方

▽報酬(年額) 25万8千円

※活動実績等により予算の範囲内で町長が定める金額を加算します。

▽応募方法

推薦・応募届出書に必要事項を記入し、基山町農業委員会事務局(産業振興課内)に提出してください(郵送可)。推薦・応募届出書は、同事務局で配布しているほか、基山町ホームページからもダウンロードできます。

▽応募締切日

11月14日(水)消印有効

(土・日曜日、祝日を除く)

※受付期間中及び期間終了後、

基山町ホームページ及び町庁舎掲示板で応募状況を公表します。

※問合せ先

〒841-0204

基山町大字宮浦666

基山町農業委員会事務局

☎92-7945

地元企業や事業所の優れた技術や製品などを町民の方々に紹介するコーナーです。掲載を希望される企業及び事業所は下記までお問い合わせください。

※問合せ先 基山町地域雇用創造協議会 ☎92-7945 ✉brand@town.kiyama.lg.jp

まちの企業紹介



宮本産業株式会社

～次なる100年を目指す缶製造メーカー～

宮本産業株式会社は、大正8年4月に広島市でキャップメーカーとして創業、幾多の変遷を経て、現在はキャップ、一般缶の製造・販売をメインに行っている会社です。九州工場は昭和39年に新設され、美術缶(美しい印刷を施した缶)を製造し、贈答用の海苔、菓子類の缶容器、貯金缶などを主力の商品としています。

また、海苔の一大生産地である有明海の周辺域に位置する九州工場では、その強みを活かして缶容器の製造のみならず、海苔の裁断から充填、さらには最終完成品までを一貫して行うパッキング事業も展開しています。来年4月には創業100年を迎え、次の世代にバトンを繋いでいく為、従業員一丸となって社業に励んでいます。

▼社員へインタビュー「会社のいいところを教えてください」

九州工場では毎年社員旅行に行ったり、食事会を行ったりと従業員同士のコミュニケーションを大切にしています。工場は、平成17年10月に建替えを行っており綺麗な工場です。また3号線沿いに位置し、けやき台駅からも徒歩数分の所にある為アクセスが抜群です。様々な時間帯で、様々な世代の方が在籍しており、働きやすい職場です。



基山で頑張る企業エントリー No.9



企業名 宮本産業株式会社
 所在 広島市南区皆実町6丁目13番12号
 (九州工場：基山町小倉1662)
 代表 代表取締役 宮本 滋
 創業 1919年4月(大正8年)
 従業員 60名